

「森林サービス産業」検討委員会 香イノベーション専門部会報告

稲本 正

(一社)日本産天然精油連絡協議会 専務理事、
香イノベーション専門部会長

0

香イノベーション専門部会

「香ビジネスの促進に向けた調査・分析」の概要報告

(報告書の概要)

令和元年度森林資源を活用した
新たな山村活性化に向けた調査検討事業

一般社団法人 日本産天然精油連絡協議会

1 報告書について

日本産植物精油による産業の創出・推進に向けた課題の解決・政策立案の基礎とするため、

- ・植物精油の生産実態やアロマテラピー業界等における使用実態の把握、
 - ・日本産植物精油に関する課題、
 - ・今後の展望
- 等について、アンケート調査結果等を整理・分析して記載。

精油＝植物の芳香成分



日本では、

スギ、ヒノキ、クロモジ、ニオイコブシ等から抽出される



2

(2) 第1章 「植物精油を巡る状況」

国内外における植物精油を巡る状況について、以下の項目を記載

- ①海外主要国における植物精油
 - ・歴史的な背景、主要な植物精油の概要
- ②我が国における植物精油
 - ・歴史的な背景、主要な植物精油の概要
- ③我が国の植物精油と海外産植物精油の比較
 - ・精油の品質、生産方法、精油の使用方法

(3) 第2章 「我が国における植物精油の生産実態」

精油生産者へのアンケート調査の結果等を整理・分析し、以下について記載

- ①植物精油の生産状況
 - ・一般的な製造方法、精油生産者の実態調査
- ②植物精油の流通・販売状況
 - ・一般的な流通・販売形態、流通・販売の実態

3

(4)第3章 「我が国における植物精油の使用実態」

アロマテラピー関係者や一般消費者へのアンケート調査の結果等を整理・分析し、以下について記載

- ①我が国における植物精油の使用方法
- ②我が国におけるアロマテラピーの概要
- ③アロマテラピーにおける精油
 - ・植物精油の種類、品質、普及
- ④アロマテラピー団体における植物精油の使用状況
 - ・団体の概要、精油の使用実態
- ⑤アロマテラピー関係者における植物精油の使用状況
- ⑥一般消費者の使用状況



4

(5)第4章 「日本産植物精油の効用や機能性、活用方法」

我が国における主な樹種の成分、精油の抽出方法や効用、活用方法等を記載

- ①植物精油の効用・機能性
 - ・医学的効用・機能性等
- ②植物精油の活用方法
 - ・アロマテラピーや医療・福祉分野、化粧品等への活用

(6)第5章 「日本産植物精油の課題」

本事業による調査結果等を踏まえ、日本産植物精油による産業の創出・推進に向けた課題について記載

- ①生産者側の課題
 - ・原料調達、成分分析、トレーサビリティ、人材育成、経費等
- ②消費者側の課題
- ③業界としての課題
 - ・日本産精油に関する情報不足、教育機関の不足等

5

(7)第6章 「我が国における植物精油の今後の展望」

前章までを踏まえ、日本産植物精油の今後の展望について記載

- ①森林の多様性を活かした新たな精油の可能性
- ②精油業界の発展に向けた取組
 - ・成分分析やトレーサビリティ、業界認証制度の必要性及び可能性
- ③植物精油の新たな活用や普及に向けて
 - ・アロマセラピー業界への普及、新分野の開拓、海外展開、森林サービス産業との連携

山村

森林浴、
植林体験など



都市

アロマセラピー
(芳香浴、トリートメントなど)



都市のアロマが森林浴や森林セラピーへの
入口やつなぎ役となる